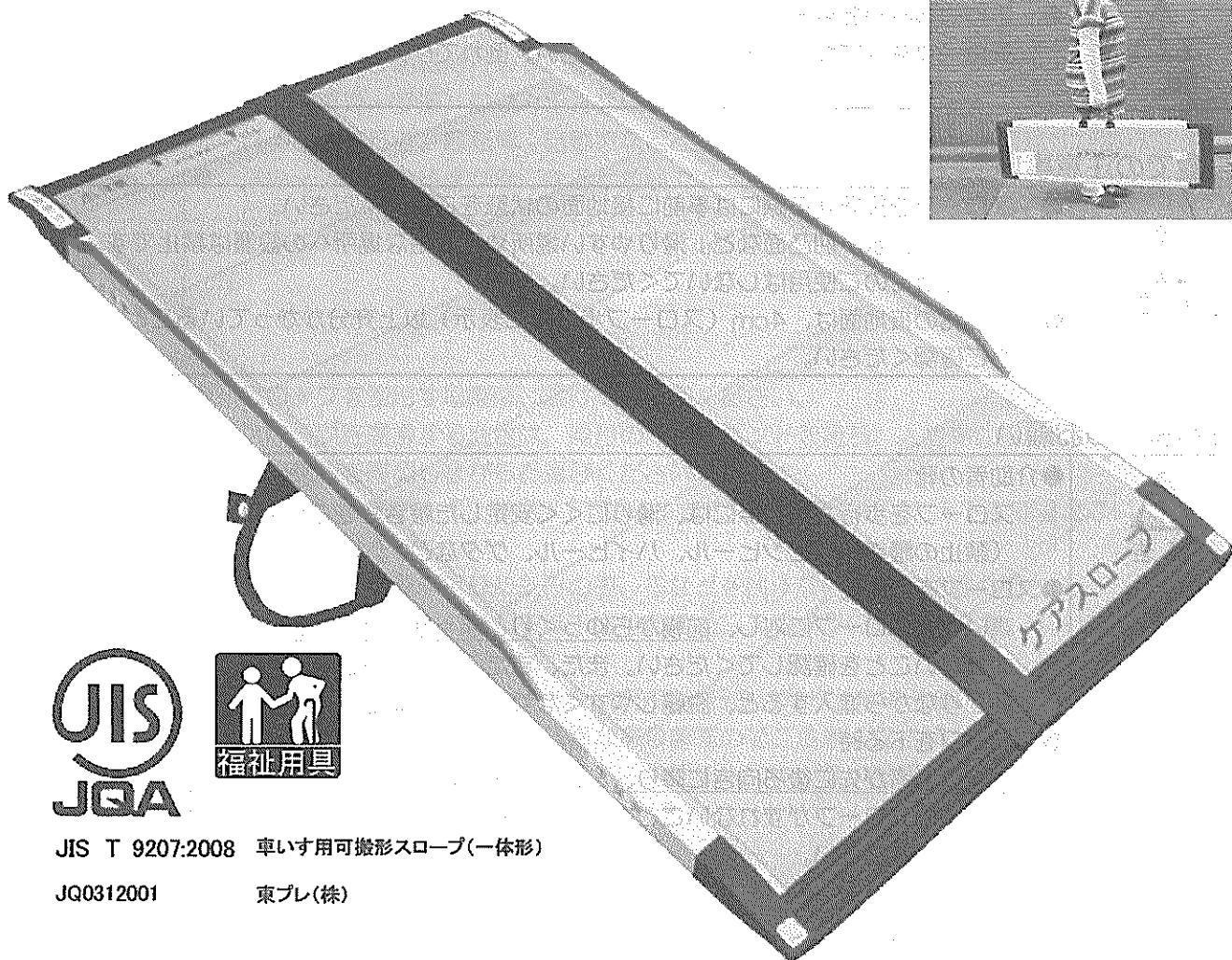
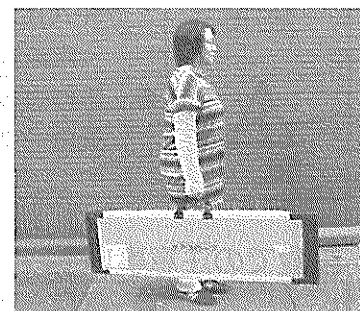


ケアスロープ 取扱説明書

この度は、ケアスロープをお買い求めいただき、誠にありがとうございました。
この説明書は、ご使用になる前に必ずお読みいただき、正しくご使用下さい。

※「取扱説明書」は大切に保管して下さい。

用途	この製品は、手動車いす「JIS T9201」、電動車いす「JIS T9203」、 (ハンドル形電動車いす「JIS T9208」は除く) 専用の段差解消スロープです。 それ以外は使用しないで下さい。また、移動用以外には使用しないで下さい。			
品番	CS-65	CS-100	CS-120	CS-150
	CS-175	CS-200	CS-240C	






JIS T 9207:2008 車いす用可搬形スロープ(一体形)

JQ0312001



東プレ(株)

使用上の注意事項


ご使用いただく前に必ずお読み下さい。

警告マーク	警告マークの意味	
 禁止	禁止	してはいけない内容。
 警告	警告	誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
 注意	注意	誤った取扱をすると、使用者が重傷を負う可能性が想定されることや、物的損害が想定されることを表しています。


保管での注意事項

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋外に設置したままにすると、砂が付着したり、太陽光により高温となり劣化の原因になりますので必ず屋内保管をしてください。 (70℃以上での保管は、ゴムや樹脂などが、変形や劣化の原因となりますので、常温屋内保管をしてください)
 警告	<ul style="list-style-type: none"> ● 思わぬ事故がおきる場合がありますので、スロープを設置したままにしないでください。スロープを立てかけ放置しないでください。倒れてケガをする原因となります。

設置での注意事項

 警告	<ul style="list-style-type: none"> ● スロープを設置する際には事前に接地面の状態をご確認ください。 「砂、雪、氷、凹凸面など」滑りやすい場所や不安定な場所への設置は禁止です。 ● 暗い場所でのご使用はしないでください。 ● 上端側の接地面は、4cm (スロープ歩行面に表示) 以上充分かかっていることをご確認ください。
---	--

介助者へのお願い

 警告	<ul style="list-style-type: none"> ● 介助者の靴 スロープを歩行される際には、滑りにくく安定した履き物をご使用ください。 (禁止の履き物：ピンヒール、ハイヒール、ゲタなど) ● スロープを上る時 車いすをスロープに対し、<u>前輪からゆっくりとまっすぐな状態にして、スロープがすれないことを確認してください。</u>また、また、左右を確認しながら進入してください。曲がりながら進入すると、脱輪しやすくなり、転倒の事故につながります。 ● スロープを下る時 <u>必ず介助者が先に後ろ向きに降り、車いすを後輪からゆっくりとまっすぐに進入し、進入時にスロープがすれないことを確認してください。</u>また、左右を確認しながら進入してください。 ● 介助者の立ち位置 車いすを支えやすくするため、必ず車いすより低い位置で支えてください。 ※5ページの使用方法2. 走行方法を参考にしてください。
---	--

使用での注意事項



警告

- スロープをご使用される際には、必ず介助者が付き添ってください。
操縦ミスや思わぬトラブルを防ぐ事ができます。
- 改造したものについては、責任を負いません。
- 安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず各部を点検してご使用ください。
万一破損や異常を発見した場合、及び設置部の摩擦、すべり止めの摩耗などの異常がある時は、使用を中止し、販売店へ申し出てください。
(詳しくは、7ページの点検シートをご参照ください)
- この製品は手動車いす、電動車いす(ハンドル形電動車いすは除く)専用の、段差解消スロープです。手動車いす、電動車いす(ハンドル形電動車いすは除く)の移動用以外には使用しないで下さい。
用途以外(例えば、荷物の運搬など。)には使用しないでください。
- 最大耐質量は、300kgです。総質量が300kgを超える使用はしないでください。
走行が不安定になったり、スロープが破損し転落する可能性があります。
- スロープには、ゆっくりとまっすぐに進入し。進入時にスロープがずれないことを確認してください。
- スロープ上で急停止しないでください。また、方向を変えないでください。
- スロープ上で飛び跳ねたり、物を落としたり衝撃を与えないでください。
- 表面にすべり止め加工を施しています。表裏を確認の上、広げてご使用ください。
- 上端が4cm以上接地面にかかっていること、設置後にずれ、ガタツキがないことをご確認してください。
- ご使用前に各部点検後、ご使用ください。
特に、走行面や接地面に砂、雪等の付着がある場合は、清掃の上ご使用ください。
- 砂や雪などがある滑りやすい場所では、ご使用にならないでください。
- 道路(車道・歩道)にはみ出さないようにご使用ください。はみ出してご使用されると、歩行者、自転車、自動車などと思わぬ接触事故が発生する可能性があります。
- スロープの傾斜角度が急になると危険です。適用段差高さ範囲の表(4ページ)を参考にし、ご使用になる状況に合わせて、スロープ長さを選定してください。



注意

- スロープを使用する際は、広げてご使用ください。
- スロープを運搬するときは、両方のハンドバンドを持ち、人や物に接触しないよう、前後左右を確認しながらお運びください。
- 側面に貼ってある「上端側」「下端側」のシールを確認して、上下を間違えないようご使用ください。
- スロープの設置や折りたたみの際、指などを挟まないようご注意ください。
- 指挟み防止や体への負担を低下させるため、スロープの開閉操作は、ハンドバンドを利用して操作してください。
- ピンヒール、スパイクシューズ、ゲタで歩行されたり、傘の先端のような突起物で衝撃を与えると、走行面が破損する事がありますのでご注意ください。
- 持ち歩く際はハンドバンドを持ち、周囲に人や物がないか確認し、ぶつからないようにしてください。

適用段差高さ範囲

スロープの傾斜角度が急になると、介助される方の負担が大きくなるだけでなく、車いすに乗られている方の安全にも支障が生じることがあります。段差とご使用になる状況に合わせてケアスロープをお選びください。有効な適用段差高さは介助者の体力によっても異なりますので、目安として下記表をお使いください。

スロープ全長	品番	適用段差高さ範囲		
		非力な介助者	一般の介助者	最大使用段差
		傾斜角度 8°	傾斜角度 10°	傾斜角度 15°
240cm	CS-240C	33 cm	41 cm	60 cm
200cm	CS-200	27 cm	34 cm	50 cm
175cm	CS-175	24 cm	30 cm	43 cm
150cm	CS-150	20 cm	25 cm	37 cm
120cm	CS-120	16 cm	20 cm	30 cm
100cm	CS-100	13 cm	17 cm	24 cm
65cm	CS-65	9 cm	11 cm	15 cm

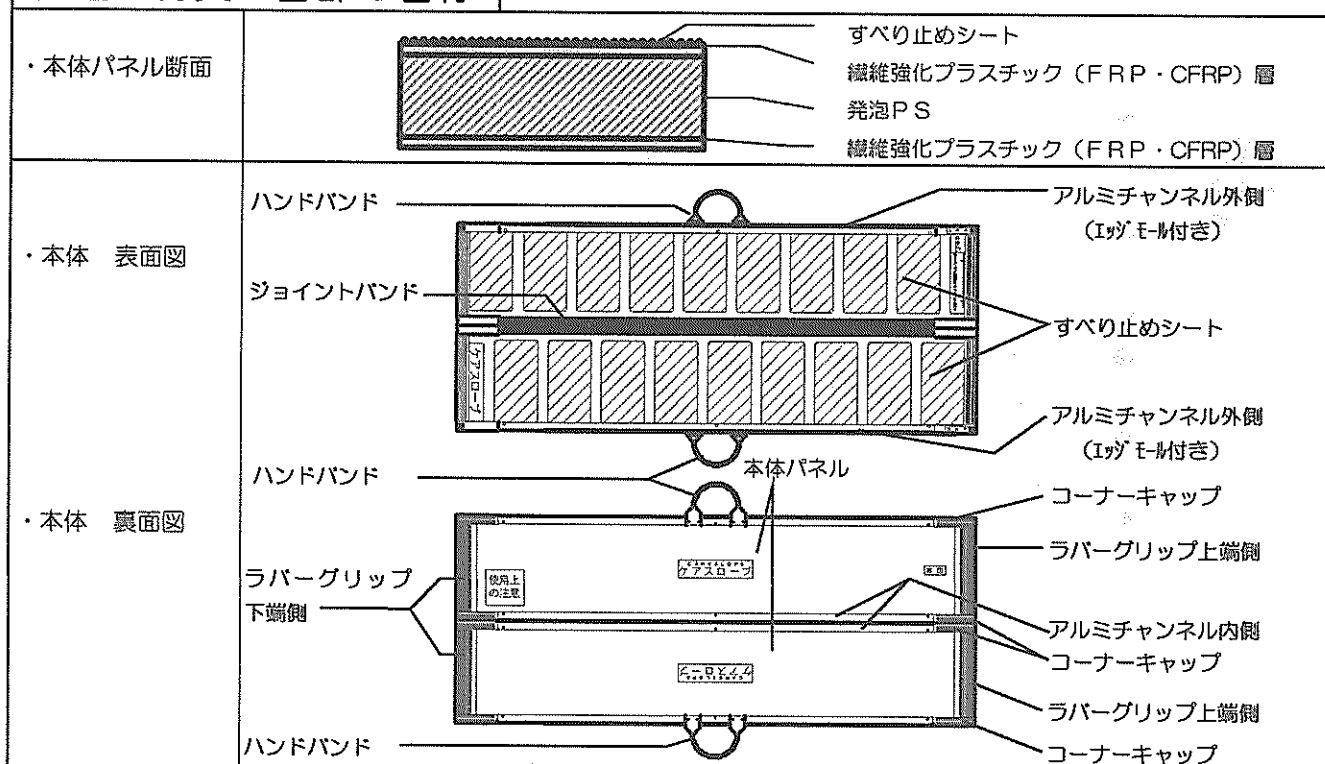
※ 段差に対して4倍以上の長さがあるスロープをお選びください。

製品の仕様・規格

項目	品番	CS-240C	CS-200	CS-175	CS-150	CS-120	CS-100	CS-65
長さ		240 cm	200 cm	175 cm	150 cm	120 cm	100 cm	65 cm
幅(使用時)		70.4 cm	70.4 cm	70.4 cm	70.4 cm	70.4 cm	70.4 cm	70.4 cm
幅(収納時)		35 cm	35 cm	35 cm	35 cm	35 cm	35 cm	35 cm
幅(有効幅)※		64 cm	64 cm	64 cm	64 cm	64 cm	64 cm	64 cm
収納時の厚み		10 cm	10 cm	10 cm	10 cm	8 cm	8 cm	8 cm
重さ		約12 kg	約10 kg	約9 kg	約8 kg	約6 kg	約5 kg	約3 kg
側壁高さ		2.5 cm	2.5 cm	2.5 cm	2.5 cm	2.5 cm	2.5 cm	2.5 cm
最大耐質量		300kg						
素材		CS-240Cは CFRP (炭素繊維強化プラスチック)、他はFRP (繊維強化プラスチック)・発泡PS・アルミ						

※ 有効幅は、すべり止め加工を行っている最大幅を示し、内幅は69cmとなります。

構造・材質・各部の名称



日常のお手入れ方法

この製品を安全にご使用いただくために、日常のお手入れと点検をお願いします。

1. 保管方法について

- 直射日光の当たる場所や、高温（70℃以上）になる場所では、保管しないでください。熱によるゴムや樹脂の変形や劣化、故障の原因になります。
- 雨ざらしや、湿度の高い場所では保管しないでください。ハンドバンドやジョイントバンドなどがカビたり、金属部が劣化する恐れがあります。

2. 清掃について

- 清掃は毛先の柔らかいブラシにて、水洗いをしてください。また、水洗い後は、風通しが良い場所で日陰干しをしてください。
- 汚れがひどいときは、一般家庭用の中性洗剤を使用してください。
- 酸、アルカリの洗剤を使用されますと、金属部の腐食や樹脂の劣化が生じますので、ご使用しないでください。
- オゾン殺菌や蒸気殺菌はしないでください。樹脂の劣化を早める原因になります。

スロープの廃棄方法

- ・廃棄される時は、産業廃棄物または大型ゴミとして廃棄してください。
また、各自治体の指定された方法に従い、廃棄してください。

点検について

ご使用前に点検シートの項目を確認してください。

スロープの破損や摩耗などの異常を発見したときは、ご使用を中止し、お求めいただいた販売店にご連絡ください。

・分解や改造はしないでください。事故の原因となります。

点検シート

点検項目	部品写真	点検の基準	異常時の処置	チェック欄
外 観		泥汚れがないこと。	水洗いと陰干し	
		油汚れがないこと。	中性洗剤による水洗いと陰干し	
表示事項	上 端 側 下 端 側 裏 面	・上端側 ・下端側 ・裏面 ・蛍光ラベル はがれがないこと。 読み取りができること。	部品交換	
すべり止めシート		・注意ラベルの表示事項が読み取りできること。 ・はがれ、表面凹凸のすり切れ、摩耗がないこと。	部品交換	
ハンドバンド		取り付けネジのゆるみがないこと。	ネジの締め増し	
		摩耗、ほつれ、破断がないこと。	部品交換	
ジョイントバンド		接着面の摩耗、はがれがないこと。	補修又は廃棄	
コーナーキャップ		摩耗、はがれ、亀裂がないこと。	部品交換補修	
ラバーグリップ (上端側・下端側)		摩耗、はがれ、亀裂、欠けがないこと。	部品交換補修	
アルミチャンネル Iツグモル		はがれがないこと。	部品交換補修	
ブラインド ナットキャップ		はずれがないこと。	部品取り付け	
アルミチャンネル 外側 (Iツグモル付き) アルミチャンネル 内側		変形がないこと。	部品交換 または廃棄	
		亀裂がないこと。		
本体パネル		FRP、CFRP層に、割れ、穴、大きな凹凸がないこと。	交換、補修または廃棄	

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を受けて、お届けしたものです。

お客様が取扱説明書・本体添付シールなどの注意書きに従った使用条件で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。

保証の有効期限は、お買い上げ日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に関しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご移転でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、当社までご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理となります。
 - (1) 保証書のご提示がない場合。
 - (2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えされた場合。
 - (3) 使用上の誤り、あるいは分解、改造による故障または損傷。
 - (4) お買い上げ後の落下や衝撃、その他の不適切な取扱による故障または損傷。
 - (5) 火災、地震、塩害、風水害、落雷、その他の天災地変による故障または損傷。
5. 本保証は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
6. 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
7. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従って、本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

個人情報の取扱いについて

- ・保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用します。
なお、本書にて、お預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- ・修理のために、当社から委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を開示する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準で、お客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

◆ご購入日	西暦記入 年 月 日
◆保証期間	ご購入日から 1年間
◆ご購入者	ご住所 (〒 -) _____ ご芳名 _____ TEL _____
◆販売店	

◆印欄に記入がない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

※製品改良のため、仕様、外観、は予告無しに変更する場合がありますので、ご了承ください。

ケアメディックス株式会社
東京都文京区湯島3-23-1 天神弥栄興産ビル2F

TEL : 03-3837-0551、FAX : 03-3837-0554

<http://www.caremed.co.jp>